



# 先進的な製造

---

RFIDによる自動車部品の工場内  
物流と安全性の向上

## 製造工程において、金型の各部品にRFIDタグ付け。

自動車のサプライチェーンでは、インダストリー4.0の導入により、効率化、品質管理、安全性の向上が図られています。

### 課題

自動車の内装やシートに使用されるフォームは、製造時に有害物質とみなされることがあります。サプライチェーンを安全に通過するには、原材料が製造工場で複数の安全検査に合格する必要があります。そこで工場内の流通を自動化し、安全管理をどのようにRFIDでサポートしているのでしょうか？

### ソリューション

製造時、金型成形品の各部品にRFIDタグが貼付されます。これらの部品は製造工程を経て、複数の倉庫を通過しながら物流に運ばれます。各倉庫の出入口にはリーダーが設置されており、ユニットごとの移動が逐次監視されます。

フォームパッドは、製造工程では火災リスクがあるため、出荷前に24時間の休止期間が設けられます。ゲートは生産日時を自動的に監視し、すべてのユニットを識別し、コンプライアンスが確認された後に出荷物流ゾーンへの移動を承認します。

### 結果

1. 必要な情報が事前書き込まれたRFIDタグをすべての部品に貼付
2. 人的ミスを排除し、安全管理を強化

### メリット

- コスト削減
- データ品質の向上
- 顧客満足度の向上
- コンプライアンス遵守



Avery DennisonのRFIDソリューションの詳細は、[rfid.averydennison.jp](http://rfid.averydennison.jp)をご覧ください。

RFIDラベル: Avery Dennison Smartrac  
提携: Dipole

